

情報セキュリティ基本方針

<情報セキュリティ理念>

当社グループは、お客様に関わるあらゆる情報資産を万全の管理機能と遂行意識を以って取り扱うことを旨とする、総合的な情報セキュリティ基本方針をここに確立する。当社グループはこれを厳格に遵守し、継続して追及していかなければならない。この基本的な認識の下に、当社グループの情報セキュリティ方針を下記に定める。

<情報セキュリティ方針>

1. 情報資産の保護

情報資産とは、情報、文書、情報システムおよびこれらを保護または使用するのに必要なものを指し、ハードウェア、ソフトウェア、ネットワークやファイルのほか、業務に必要な文書や業務上知り得た情報、知識、ノウハウを含めたものを言う。これらは顧客および当社グループの重要な資産であり、その機密性、完全性および可用性を保護することは、当社グループが事業を遂行する上で必須のことである。これを踏まえ、組織的、技術的に適切な安全対策を講ずる。

2. 教育の徹底

情報セキュリティの実現には取締役および監査役並びに従業員への教育が鍵であることを認識し、情報セキュリティに関する啓蒙・教育活動を推進する。

3. 監査

情報セキュリティ基本方針および関連規則を遵守していることを検証するため、定期的な監査をおこなう。

4. 法令および規則等の遵守

当社グループは、情報セキュリティに関連する法令および規則等を遵守する。

5. 違反および事故への対応

当社グループは、情報セキュリティに関連する法令違反および事故が発生した場合には、適切に対処し、再発防止に努める。

2006 年 4 月 1 日制定

2023 年10 月 1 日改定

東北化学薬品株式会社

代表取締役社長 東 康之